

星の夢百聞 第219号

発行日 2024年5月1日
発行 株式会社 おいらーく
札幌市東区東苗穂9条3丁目1-40
発行人 星野 二三江

株式会社おいらーく 令和6年度

入社式

令和6年度おいらーく入社式



これからよろしくおねがいします！



令和6年4月1日、株式会社おいらーく入社式・オリエンテーションを執り行いました。

11名の新入社員を迎え、入社式では代表をはじめ幹部の方々や施設の管理者の方々より「ようこそ、おいらーくへ！」と歓迎のご挨拶をいただき、新入社員からも抱負の言葉を述べ皆様決意を新たにされたことと 思います。

続いてオリエンテーションにて、代表から会社概要のご説明をいただきました。おいらーくに対する代表の熱い想いに皆さま真剣に耳を傾けて聞き入っておりました。その後、総務より就業規則などについてお説明させていただき、配食事業部特製のお弁当をいたしました。おいらーくのマイクロバスにて施設見学にお伺いしました。施設長の皆様方はお忙しい中でも熱心にご説明いただきありがとうございました。

錢函の皆様にも恒例となつたりモートでのご対応で、笑いも交えつつ施設紹介をいただきました。新入社員の皆様、一日お疲れ様でした。これから末永くよろしくお願ひいたします。

今年も新入職員の歓迎会を開催しました。皆さん大いに楽しまれたようで何よりでした。同時に毎年恒例の永年勤続表彰も行いました。長く勤めてくださっている社員の皆さん感謝です！

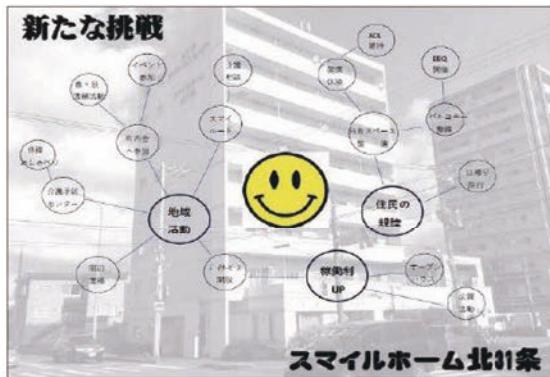
更に!
新人歓迎会
感謝式



2024 年度
各事業所

マインドマップ & その思い

スマイル北31条



新たな挑戦

今期のスローガンは「新たな挑戦」と掲げました。昨年12月から事継承し新年度がスタート。「居住者間の親睦」「地域との関り」の2本柱で進みます。親睦を深める為、「日帰りの行事」「BBQ」等も考えています。また、町内会の活動にも参加し、ホームが地域にある事の安心感を持っていただけるよう、関りを深めてまいります。名前の通り、いつも笑顔で、明るい職場作りを目指してまいります。

(スマイル北31条：高橋)

グループホーム 謎



挑戰二頭龍

二頭の龍は切磋琢磨しながら昇っていくことを表現しました。助け合いながら一年間挑戦し続けていきたいという思いも込め作成しました。今年は業務も行事も更に充実した物にしていきたいと思います。(GH夢:中島)

フルテシモ

理解を深め知識を広げ、知識ある介護を提供できる
フォルテシモでありたいと思いから作成しました。
コロナウィルスの制約がなくなり、研修の機会が増え
ました。フォルテシモ職員一同、色々な研修に参加し
得た知識を活かし、今までやってきたことを振り返り
つつ新しいことにもチャレンジしていきたいと思って
おります。(フォルテシモ：近正)

ケアプラン箇欄



今がチャンス、
未来へチャレンジ

昨年学んだ個別心理学で職員それぞれの個性を活かし意識できるようMMに載せました。ご利用者様も個性豊かな方ばかり、支援も一筋縄でいかないこともあります。そんな時は個別心理学を思い出し「この方は地球タイプ？それとも太陽？」など心にゆとりを持ちながら利用者様と対峙できると良いかなどの思いをMMに込めました。丁寧なアセスメントに立ち返りそこにある問題点に気づき、私たちの支援がタイムリーにその方の生活に活かせるようチャンスを見逃さないように頑張っていきたいと思います。

(ケアプラン箇箇：菅原)

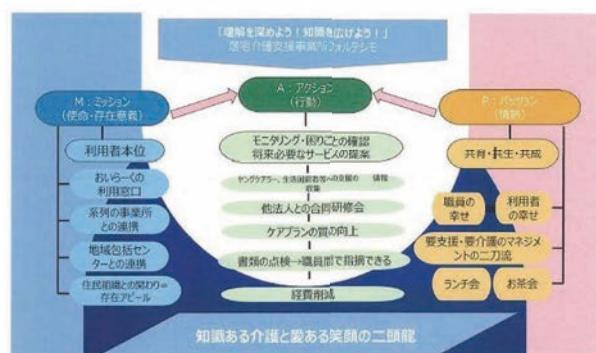
CoCo 元町



稼働率と
顧客満足

二頭龍、2つの目標を盛り込むように考え、稼働率と顧客満足としました。今までの入居者様も、これからのお入居者様も満足いただけるような住宅を目指してまいります。(CoCo元町:鈴木)

フルテシモ



理解を深めよう！
知識を広げよう！

Mind Map

総務・経理



昨年の盛夏から季節が進み、秋になりました。中秋の名月をメンバー仲良く見上げています。毎年毎月定型的な業務も突発的な業務も、季節を感じながらチームワークよく、丁寧に取り組んでいきます。気づかないと思いますがうさぎのなかに一人だけ猫がいます。我が家の中でも大好きでうさぎになりたくない管理者のくだらないこだわりをお許しください…。
(総務：経理・尾川)

(総務: 経理・尾川)

CoCo 東苗穂 / リ・ボン



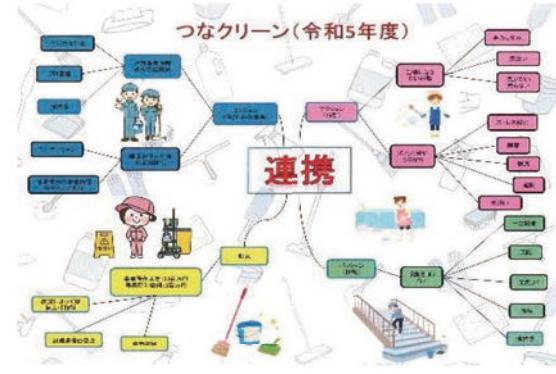
「現状に満足せず、知識と技術を研く」を目指にいたしました。リ・ポンも今年で13年がたち初期に入った職員が多く今もケアに励んでいただいています、長く同じ所にいるとマンネリ化も指摘されるために今の介護状況に満足せず新しいく知識・技術を取り入れ、家族・利用者様・ケアマネに満足して頂けるケアを進めて行きたいです。(リ・ポン:山田)

サポートユアライフ

辰年と二頭龍にちなみ「龍吟虎嘯」にしました。意味は「同じ類の者はお互に気持ちや考えを通じ合う事」職員全員、お互いが出し合う声を力に気持ちを通じ合わせ、団結しながら天空（おいらーく）に大きな音（成果）を響かせて行こう！と言う気持ちを込めて目標に進んで行きたいと思っております。

(サポートユアライフ:和田)

つなクリーン



今回のマインドマップは、事業所目標に向かって
どのようなことを行えば達成できるのかを可視化
するために、一つ一つのプロセスを描きました。
基本的には顧客に満足していただくためには、チー
ムで連携し、どのようなことを行っていくのかと
いうことを考えながら作成しました。

(つなクリーン：松橋)

CoCo 輝樂



今年度事業所方針は「One Step Ahead」にしました。2022年度「ジャイアント ステップ」2023年度「Step by Step」3年連続stepにこだわりました。今年度は常に一步先に、より一步前にを維持していこうという意味合いも含め、色々な事にチャレンジし、施設の活発化を求めていきたいと思っております。(CoCo 輝楽：金森)

連携

One Step Ahead



3

Mind Map

スマイルート



たくさんの方々のご理解とご協力を得て、4月1日から新しい事業所を開設することができました。さて、マインドマップについてですが、私は<支援の基本は人間関係=信頼関係の構築にある>と考えています。繰り返し会い、対話を重ねること。法で定められた月1回の訪問ではとうてい足りません。だから私はほぼほぼ事務所におらず、刑事コロンボのように靴底をすり減らして歩き回り、利用者様に声をかけています。昔、尊敬する方から、「いつも繋がっている。いつも私のことを気にかけてくれている」と思われるようじやなきやダメだよ」と言われたことがあります。そういうケアマネになりたいという気持ちが、マインドマップには込められています。(スマイルート：富樫)

配食事業部



今年度配食事業部は、安心安全な食事の提供を今後も続ける為、HACCP（安全に食品を提供する為の衛生管理の基準）の導入を行い、またSDG's（持続可能な開発目標）に沿った運営を心掛けながら、セントラルキッチンの開設に着手します。皆様に提供している食事がより良くなるよう、努める所存です。（配食事業部：栗林）

えくぼ

今期のえくぼの事業所方針は『Lets Enjoy ~想い出づくりの旅~』です。利用者様、職員共に楽しんで過ごせるようにとの想いを込めています。マインドマップは今年が人生の1ページとして皆様に描かれるようという事で本をモチーフにしてます。

事業所方針のように今年は皆様の想い出になるような活動が出来るように精進して参ります。（えくぼ・佐々木）

CoCo 東雁來



今期のココ東雁来の目標は、「レッツ、エンジョイ」です。とにかく皆で出来る事、楽しい事をやっていこうという思いで目標に掲げました。利用者様と一緒に、笑って過ごせたらさぞ楽しかろうと思って春のお日様のイメージで作りました。早速、今月から施設の周りのごみ拾いを実施、風の強い日で拾ったごみが飛んで行ったりのハプニング続出でしたが、きれいになって大満足でした。ついでに隣のサッカー場の所まで足を延ばし拾っていました。約40分位でしたが社会貢献と運動不足解消で一石二鳥の一日でした。月1回実施していこうと思っています。このような調子で頑張りますので、星の夢、楽しみにしていて下さい。
(CoCo 東雁来：白鳥)

生きがいサロン東雁来



事業所目標として「利用者ファースト～利用者が何を求めてるか？相手の視点で考えよう～」となりました。スローガンの二頭龍をイラストに、柔らかいイメージを表現。利用者様にも優しい介護を目指して行きたいと思います。
(生きがい東雁来：福本)

利用者ファースト

利用者が何を求めているか
相手の視点で考えよう。

Lets Enjoy



Mind Map

銭函デイトレセンター



錢函デイトレセンターは、今年度の事業所方針をオリジナルの四字熟語『希・努・愛・楽』としました。マインドマップは、利用者さんや職員の心を表すハートを中心やその周囲に描き、中心の大きなハートについて羽は次のステップへはばたいて行こうという意味を込めた東介護リーダーの力作となっております。

(錢函ディイトレ:横川)

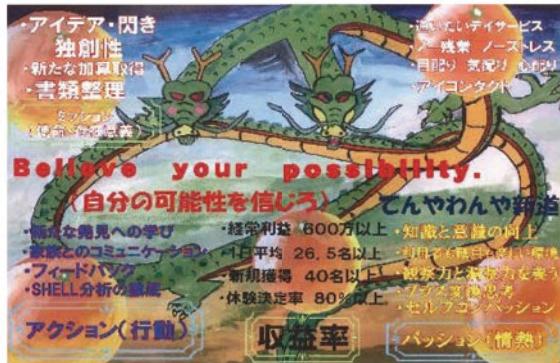
うらら伏古



今期のマインドマップは、各職員それぞれが役割を意識していくを重要視した内容となっています。作成は、伊藤典子副ホーム長の力作です。（うらら伏古：広部）

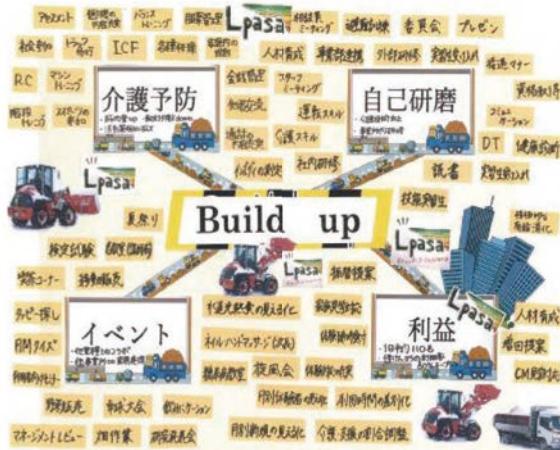
フレイル予防

てんやわんや新道



職員ひとりひとりが個性を発揮して持っている力を120%発揮できる職場環境を目指しています。その思いを込めて職員が中心となりマインドマップを作製してくれました。(てんやわんや新道:今田)

エルパサ



事業所方針は「Build Up」です。このフレーズにはいくつかの意味があります。一般的には「作り上げる」「築き上げる」という意味を持ちます。もちろん、エルパサを築き上げるという意味も含まれていますが、サッカー用語では攻撃の構築に焦点を当てたプレーを指します。個々の力だけでなく、チーム全体で連携し、共通理解を持ちながらゴールへの道筋を描くことが重要です。今年度のエルパサは特にチームケアを重視し、成功へ向けて進んでいくことを目指します。(Lpasa : 柴田)

美 all right

Believe your possibility
～田舎の石器社を巡る～

Build Up

医療法人(老健ひまわり)と密な連携でのケーススタディ

取り組み連携事例報告〈定期巡回随時対応型訪問介護事業所 リ・ポン〉

NO.1

COCO東苗穂利用 T様（104歳女性）

COCO東苗穂は平成28年11月に開所になった住宅型有料老人ホームです。Tさんは自宅で転倒骨折し入院、退院とともに平成29年8月に入居になりました。

最初は歩行機を使い、昨年の1月頃までは、デイケアも休まず通われ、定期受診も家族様とともに病院に通わっていました。

徐々に年齢と共に歩行器から車椅子の方になり、ベットの横に冷蔵庫を置き、タッチアップを付けご自分で冷蔵庫の中から飲み物・おやつ等を出し、食べていただく様になりました。昨年1月に仙骨部の褥瘡でマットを変え、デイケアと訪問看護で処置を行うようにならました。コロナ流行によつて各入居者を居室隔離対応期間後から食事量が減少、飲水量も減り、発語減少高齢の為体力の減退が著しい状況でした。定期受診を早め、家族と主治医と話され、最後は病院ではなく自然に過ごさせ住宅での最後を家族様が望まれました。デイケアも出来る限り続けさせたいとの希望でした。その後、家族様と住宅・リ・ポンで話し合い、本人・家族にとつて一番良いと思われる方法を模索し始めました。

まず一番最初に、家族様に泊まつていただき一緒に過ごしていただきました。3日目に入るご本人も少し元気を取り戻され、家族様は日中お部屋で一緒に過ごして頂き、その後状況が安定、一日置きに訪問してくださるようになりました。ここで元気を取り戻されたので訪問入浴は出来ないのか主治医・訪問看護・家族様・ケアマネに相談、体調が安定した頃を見計らい訪問入浴を実施しました。お元気になられ、本人にとっては、デイケアでの入浴を希望され、まず、訪問看と相談し、その後ご家族とも話、主治医と状況を相談し再度家族様にメリット・デメリットの話をさせていただき、デイケアに行くため食事時に車椅子で過ごす時間・血圧測定等を行い、体調変化は無いかを日々確認し準備をさせていただきました。

今年3月に入り1回のみデイケアに行かれましたが二日後から右耳が腫れ熱感がありデイケアの利用を中止させていただき、居室ベッド上での食事の介助・オムツ交換・清拭を行いつ往診等で対応させていただきました。4月に入り状態も安定、日によつて自分で自力摂取できてきたので、再度訪問入浴を利用するため、訪問看に状況を見ていただき相談し、主治医に往診時相談、家族様の返事ということで、ケアマネと連絡を取り訪問入浴の実施を4月20日に予定していました。体調変化によつては入浴を中止したりリ・ポンで清拭したりして利用者様の状況にあつた介護を提供していきたいです。

そしてご本人・家族が入浴して「さっぱりした」との言葉を聞くことがとても介護職としてうれしいことです。この方にかかわつて下さつてている主治医・訪問看護・家族様・ケアマネ・デイケア・リ・ポン・訪問マッサージと多職種連携でスムーズに行えていますが、これを継続できる様にお互いに連絡しつつ進めていきたいと思います。(山田所長)



NO.2

COCO東雁来サ高住利用 O様（101歳女性）

COCO東雁来サービス付き高齢者住宅には平成29年3月に入居されました。入居時は居室前の廊下で日向ぼっこをしながら入居者様と談話されたり、運動の為に廊下を往復され、お元気に過ごされました。昨年の11月より食欲が減退し、救急搬送。肺炎と診断され入院。退院後は食欲・体力もなかなか戻らず、入浴できず清拭のみで過ごされていました。

ご本人より、食事介助して欲しいと訴えられ、家族様が本人の好きなものを用意してくださるようになり少しづつおかゆなども召し上がりますが、舌触りの悪いものは口から吐き出されました。家族様が持参した食べ物、いくら・シソみそ・かぼちゃの煮物・イチゴ等、おかゆを召し上がり、ラコールも飲んでいただき、体力がつき始めるとベットより動けるようになります。センサーマットを置くようになり、車椅子での食事に変わり、少しづつ起きている時間が増えてきたため、家族・ご本人が「お風呂に入りたいよ」と希望されました。

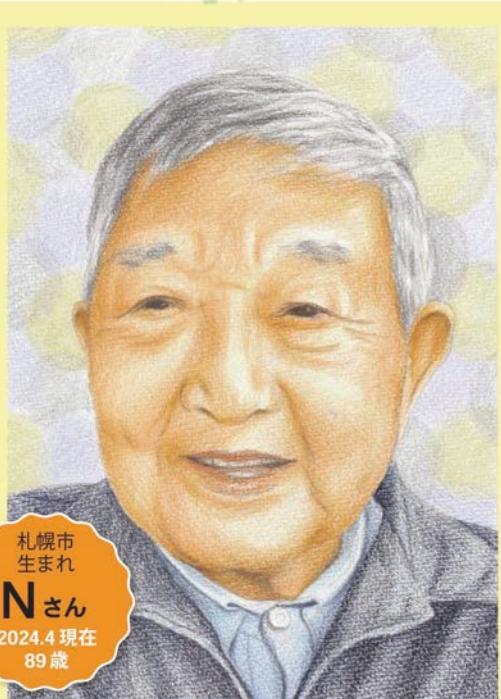
ケアマネ・訪問診療・住宅と相談したところ、自室が二階の為お湯をひいてくる場所がないなど住宅で判断し、空いている部屋での訪問入浴を提案・実施され、本人・家族様もお風呂に入れたことが「とてもうれしく涙ぐまれ」ていました。

COCO東苗穂の全介助の利用者様が入浴訪問を利用され、東雁来でも訪問入浴利用は出来ないのかを考え、実行に移す事でご本人様と家族の笑顔が見られました。COCO東苗穂の実例もあり、スムーズに連携がとる事も出来ました。また、このような事例があれば、まずは職員同士で連携を取り検討し進めていければと思います。(山田所長)





人間万事塞翁が馬



札幌市
生まれ
Nさん
2024.4現在
89歳

似顔絵作:松田 郁美

Nさんは札幌市白石区に、お姉さんが4人、弟さんが1人の6人兄弟の5番目の長男として生まれました。農家の家庭で育ち、小中学校では野球やマラソンをなされてたと話されます。勉強は得意ではなかつたけれども眞面目な子どもだったそうです。高校は夜間の二部に通いながら、農家の手伝いをされていました。卒業後は家の手伝いをしたり、市役所でも3年ほど働かれたそうです。その後、土木関係の仕事をされていたお姉さんの勤め先に就職し、65歳まで働かれました。

機械の整備をしたり、大型トラックや重機を操縦したり、事務仕事や営業をされたりとなんでもされていたそうです。様々な業務を行うためには取得しなければならない資格も多く、問題集を使い、独学で学びながら多くの資格を取得されました。学生の頃よりもよっぽど勉強したと笑いながら話してくださいました。

25歳で結婚され、息子さんが2人いらっしゃるNさんは、出張等も多く、なかなか息子さんとの時間を作ることができなかつたそうです。けれどもたまに釣りに行ったりして楽しかつたと話されていました。奥様に子育てを任せる事も多くなり「奥さんには迷惑かけたなあ」と奥様に対する感謝の気持ちも話されていました。

(聞き手:てんやわんや新道 遠藤)

Nさんは札幌市白石区に、お姉さんが4人、弟さんが1人の6人兄弟の5番目の長男として生まれました。農家の家庭で育ち、小中学校では野球やマラソンをなされてたと話されます。勉強は得意ではなかつたけれども眞面目な子どもだったそうです。高校は夜間の二部に通いながら、農家の手伝いをされていました。卒業後は家の手伝いをしたり、市役所でも3年ほど働かれたそうです。その後、土木関係の仕事をされていたお姉さんの勤め先に就職し、65歳まで働かれました。

機械の整備をしたり、大型トラックや重機を操縦したり、事務仕事や営業をされたりとなんでもされていたそうです。様々な業務を行うためには取得しなければならない資格も多く、問題集を使い、独学で学びながら多くの資格を取得されました。学生の頃よりもよっぽど勉強したと笑いながら話してくださいました。

25歳で結婚され、息子さんが2人いらっしゃるNさんは、出張等も多く、なかなか息子さんとの時間を作ることができなかつたそうです。けれどもたまに釣りに行ったりして楽しかつたと話されていました。奥様に子育てを任せる事も多くなり「奥さんには迷惑かけたなあ」と奥様に対する感謝の気持ちも話されていました。

現在は去年の1月から週に3回てんやわんや新道に通われています。パークゴルフや仲間の方とトランプをされたり毎月のクイズに積極的に取り組まれたりとデイでの生活を大変楽しんでくださっています。Nさんからも、気の合う仲間と話したりと、とても楽しいとおっしゃられていました。家では釣り具のメンテナンスをされたり、庭でアスパラやニラ、キュウリなどの野菜も育てているそうです。収穫した野菜をNさん自ら料理して食べることもあるそうです。

最後に私から見たNさんですが、Nさんはいつもニコニコと爽やかな笑顔を見せてくれ、いつも元気をいただいています。誰とでも分け隔てなく接していただける明るい性格で、まわりの雰囲気を和ませてくれています。そして私が車でお迎えに行った際にも「あなた達も大変だよなあ」と氣遣つてくれたりと大変優しい方です。去年入社した私もNさんのおかげで緊張が和らいだことを覚えていています。

ヒント

専門学校時代の写真を
よく見てみて！



私は、**誰**でしょう？

幼少期は、同級生と比べ体格が良く、どこに居ても分かるくらいでした。体格を活かし、小学校時代には野球部や陸上部で二刀流を実施。陸上のボール投げという競技で北海道3位になりました。スピードが大好きで、中学では陸上部。高校ではテニス部にて青春時代を過ごしました。

福祉の仕事がしたいと思い、地元から札幌の専門学校へ。(実はこの中に、おいらーくで一緒に働いている同僚もいます。)3年間の学びを経て、卒業。前職の特別養護老人ホーム後、おいらーくへ入社。現在で約12年働かせていただいています。

おいらーくでは、施設系での勤務やケアマネジャーの勤務、皆様のご自宅にも訪問した事もあるかもしれません。

さて、そんな私は誰でしょう？

おいらーく

4月行事内容と5月行事予定

令和6年5月行事予定

令和6年5月行事予定

せんり ○公園散策

うらら伏古 ○12日「こいのぼり作り」

えくぼ東雁来式番館 ○とくし丸（移動販売）
○丸果青果（訪問販売）
○金さん銀さん（訪問利用）
○お花見

えくぼ元町& ○8日(予定) お花見

えくぼ元町式番館 ○えくぼ&COCO元町式番館=お花見
○サテライト=お花見会錢函お散歩カフェ ○3日～6日 GWで休業
○18日 趣味の会ココ輝楽 ○子供の日
○誕生会
○絵手紙の会

令和6年4月行事内容とイベント風景

○誕生会
○お花見

○桜のポストカード作成



○春の体操教室



○28日 3月4月合同誕生日会

○えくぼ&COCO元町式番館=春の七草粥を食べる会
○サテライト=壁飾り○6日 ミニライブ～大盛況でした！
蓮川さん・横川さんご協力
ありがとうございました！

○20日 趣味の会

書道展開催中



○衣料販売



○とくし丸



経営方針

『高齢者も障害者も住み慣れた地域で、安心して暮らせる地域づくり』を目指し、つねに『ご利用者様の立場にたった総合的な介護・福祉企業』のあるべき姿を探究し続けるオンリーワン企業を目指します。